

平成 28 年 3 月 28 日
教 育 課 程 部 会
産 業 教 育 WG 参 考 資 料 3

(第 2 回産業教育 WG 資料 4 より一部抜粋)

職業に関する各教科別参考資料

農業科における系統表・構成表(現行)

教科の目標

農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、農業の社会的な意義と役割について理解させるとともに、農業に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

育成する人材像: 地域農業をはじめ地域産業の健全で持続的な発展を担う職業人(将来の地域農業を担う人材、人間性豊かな職業人)

育成する力

- 農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術
- 農業の社会的な意義や役割を理解する力

- 農業の諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決する能力
- 持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力
- 農業に関する実践的な態度

4つの分野と科目構成

農業経営、食品産業分野

農業経営や食品産業の基礎的・基本的な知識と技術並びに実践的な態度

農業経営

農業機械

農業経済

食品流通

作物

野菜

果樹

草花

畜産

食品製造

食品化学

微生物利用

バイオテクノロジー分野

農業におけるバイオテクノロジーの基礎的・基本的な知識と技術を並びに実践的な態度

植物バイオテクノロジー

動物バイオテクノロジー

環境創造・素材生産分野

林産物の生産や経営及び国土の保全と創造についての基礎的・基本的な知識と技術並びに実践的な態度

林産物利用

農業土木設計

環境緑化材料

森林経営

農業土木施工

造園設計

森林科学

水循環

造園技術

測量

ヒューマンサービス分野

農業生物や地域資源を活用した対人サービスの基礎的・基本的な知識と技術並びに実践的な態度

生物活用

グリーンライフ

共通的な科目

農業と環境

農業情報処理

総合実習

課題研究

工業科における系統表・構成表(現行)

教科の目標

工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解させるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

【育成する人材像】 工業技術・技能の基礎・基本を習得しており、自ら手を動かすことに慣れていることから、実践を通して思考・判断・表現できる点で、ものづくりに対して優れている人材

【育成する力】

- 工業技術や社会の持続可能な発展を図るために必要となる知識や技術・技能
- 中学校までに身に付けた科学的な見方や考え方、ものづくりの技能を基盤として、工業各分野の知識や技術・技能をものづくりをおこなう中で、産業や社会とのつながりも意識して、答えが一つに定まらない課題に対して、自ら解を見出していこうとする思考力・判断力・表現力等の能力
- 地域で課題となっていることに対して、主体性を持って、多様な人々と協働しつつ、「どのようなものをいかにつくるか」について学ぶ態度
- 工業製品を高校生の視点や好奇心で見たとときに、改善する点を見だし提案することができる態度
- 入学した時点で期待できる特定の成長過程があったとしても、学校や授業の状況などから、工業の学びを通して、生徒の成長に応じてさらに変化をうながすことができることから、自らが変革を牽引できるスペシャリストの育成

工業の各分野と科目構成

原則履修科目：「工業技術基礎」	各学科における共通の内容で、かつ基礎的・基本的な内容で構成された科目… 「実習」「製図」「工業数理基礎」「情報技術基礎」	各学科の特色や生徒の進路希望により選択して履修する科目… 「材料技術基礎」「生産システム技術」「工業技術英語」「工業管理技術」「環境工学基礎」	<p>機械に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、製品の設計・加工・製造等に関する機械技術の諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・機械に関する学科の科目：「機械工作」「機械設計」「原動機」 	原則履修科目：「課題研究」
			<p>電子機械に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子機械技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、諸要素を組み合わせた制御に関する電子機械技術の諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・電子機械に関する学科の科目：「電子機械」「電子機械応用」 	
			<p>自動車に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、自動車に関する諸情勢・法規や規格・環境や資源エネルギー・安全・車体構造等の諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度を育てる。 ・自動車に関する学科の科目：「自動車工学」「自動車整備」 	
			<p>電気に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、電気現象・電氣的諸量の相互関係、各種電気機器の原理・構造・特性・取扱い、電力の供給・運用等の諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・電気に関する学科の科目：「電気基礎」「電気機器」「電力技術」「電子技術」 	
			<p>電子に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、電子回路用素子の特性・機能、構成・取扱い、計測制御システム、情報通信システム等の諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・電子に関する学科の科目：「電子回路」「電子計測制御」「通信技術」「電子情報技術」 	
			<p>情報技術に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、コンピュータにおける技術革新やその活用等に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・情報技術に関する学科の科目：「プログラミング技術」「ハードウェア技術」「ソフトウェア技術」「コンピュータシステム技術」 	
			<p>建築に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、建築物を合理的に、かつ倫理観をもって設計し、施工することに関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・建築に関する学科の科目：「建築構造」「建築計画」「建築構造設計」「建築施工」「建築法規」 	
			<p>設備工業に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備工業技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、各種建築物の諸条件に適合した空調・給排水衛生設備などの設計、施工、保守管理に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・設備工業に関する学科の科目：「設備計画」「空調設備」「衛生・防災設備」 	
			<p>土木に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土木技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、社会基盤の整備を合理的に、かつ倫理観をもって設計し、施工することに関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・土木に関する学科の科目：「測量」「土木基礎力学」「土木構造設計」「土木施工」「社会基盤工学」 	
			<p>化学工業に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化学工業技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、物質の性質や変化、プラントの装置、計測・制御及び環境保全等に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・化学工業に関する学科の科目：「工業化学」「化学工学」「地球環境化学」 	
			<p>材料技術に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、各種工業材料の製造、組織、性質、保全、用途等に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・材料技術に関する学科の科目：「材料製造技術」「工業材料」「材料加工」 	
			<p>セラミックに関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セラミック技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、セラミックの原料、組織、物性、製造、用途等に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・セラミックに関する学科の科目：「セラミック化学」「セラミック材料」「セラミック工業」 	
			<p>繊維に関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繊維技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、繊維製品の製造、染色技術、染織デザインの製品化等に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・繊維に関する学科の科目：「繊維製品」「繊維・染織技術」「染織デザイン」 	
			<p>インテリアに関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インテリア技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、インテリアの計画・設計・施工・管理及び空間を構成するインテリアエレメントの企画・設計・生産技術に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・インテリアに関する学科の科目：「インテリア計画」「インテリア装備」「インテリアエレメント生産」 	
			<p>デザインに関する分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン技術の変化にも対応して身に付けた知識・技能を活用しながら、例えば、プロダクトデザインの意義、要素、用途に関する諸課題を主体的に発見し、協働して実践的に解決する能力と態度 ・デザインに関する学科の科目：「デザイン技術」「デザイン材料」「デザイン史」 	

商業科における系統表・構成表(現行)

教科の目標

商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

育成する人材像

地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人

【ビジネスの理解力と実践力】

知識や技術を基に、ビジネスを理解し、実践する力(顧客満足実現能力、ビジネス探究能力、会計情報提供・活用能力、情報処理・活用能力)

【ビジネスに必要な豊かな人間性】

倫理観、遵法精神、規範意識、責任感、協調性など

【総合的科目】

課題研究(原則履修科目)

総合実践

【総合的科目】

ビジネス実務

【各分野の科目】

マーケティング分野 [顧客満足実現能力]

商品
開発

広告と
販売促進

マーケティング

ビジネス経済分野 [ビジネス探究能力]

経済活動と法

ビジネス
経済

ビジネス
経済応用

会計分野 [会計情報提供・活用能力]

財務会計Ⅱ

財務会計Ⅰ

簿記

管理会計

原価
計算

ビジネス情報分野 [情報処理・活用能力]

ビジネス情報管理

ビジネス
情報

プログラ
ミング

電子
商取引

情報処理

【基礎的科目】

ビジネス基礎(原則履修科目)

水産科における系統表・構成表(現行)

教科の目標

水産や海洋の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、水産業及び海洋関連産業の意義や役割を理解させるとともに、水産や海洋に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、持続的かつ安定的な水産業及び海洋関連産業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

育成する人材像：実践的な学習を通して知識・技術を習得し、水産業や海洋関連産業の健全な発展を担う職業人

育成する力

- 水産や海洋の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術
- 水産業及び海洋関連産業の意義や役割を理解する力
- 水産業や海洋関連産業に関する実践的な態度

- 水産や海洋に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決する能力
- 持続的かつ安定的な水産業及び海洋関連産業と社会の発展を図る創造的な能力

5つの分野と科目構成

原則履修科目	水産海洋基礎		課題研究		
海洋漁業分野 漁業生産や船舶運航等に関する知識や技術を習得させ、実践的な態度を身に付けさせる	海洋工学分野 船用機関や海洋工学等に関する知識や技術を習得させ、実践的な態度を身に付けさせる	情報通信分野 無線通信士や通信機器に関する知識や技術を習得させ、実践的な態度を身に付けさせる	資源増殖分野 水産増養殖や海洋生物に関する知識や技術を習得させ、実践的な態度を身に付けさせる	水産食品分野 水産食品の製造、管理及び流通に関する知識や技術を習得させ、実践的な態度を身に付けさせる	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">漁業</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">航海・計器</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">船舶運用</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小型船舶</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">水産流通</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">船用機関</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">機械設計 工作</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">電気理論</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小型船舶</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海洋環境</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">電気理論</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">移動体通 信工学</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海洋通信 技術</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海洋情報 技術</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源増殖</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海洋生物</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海洋環境</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小型船舶</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">水産流通</div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">食品製造</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">食品管理</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">水産流通</div>
共通的な科目	総合実習	海洋情報技術	水産海洋科学	ダイビング	マリンスポーツ

家庭科(専門)における系統表・構成表(現行)

教科の目標

家庭の生活にかかわる産業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生活産業の社会的な意義や役割を理解させるとともに、生活産業を取り巻く諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、生活の質の向上と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

育成する人材像

少子高齢社会の進展や食育の推進、ライフスタイルの多様化に対応した、衣食住、保育等のヒューマンサービスに関わる生活産業のスペシャリスト

育成する力

- 家庭の生活に関わる産業に関する基礎的・基本的な知識と技術
- 生活産業の社会的な意義や役割の理解
- 生活産業を取り巻く諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、生活の質の向上と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度

分野と科目構成

課題研究 (原則履修科目)

衣分野

服飾文化
ファッション造形基礎
ファッション造形
ファッションデザイン
服飾手芸

食分野

フードデザイン
調理師養成課程履修科目
食文化 調理 栄養
食品 食品衛生
公衆衛生

住分野

リビングデザイン

ヒューマンサービス分野

子どもの発達と保育
子ども文化
生活と福祉

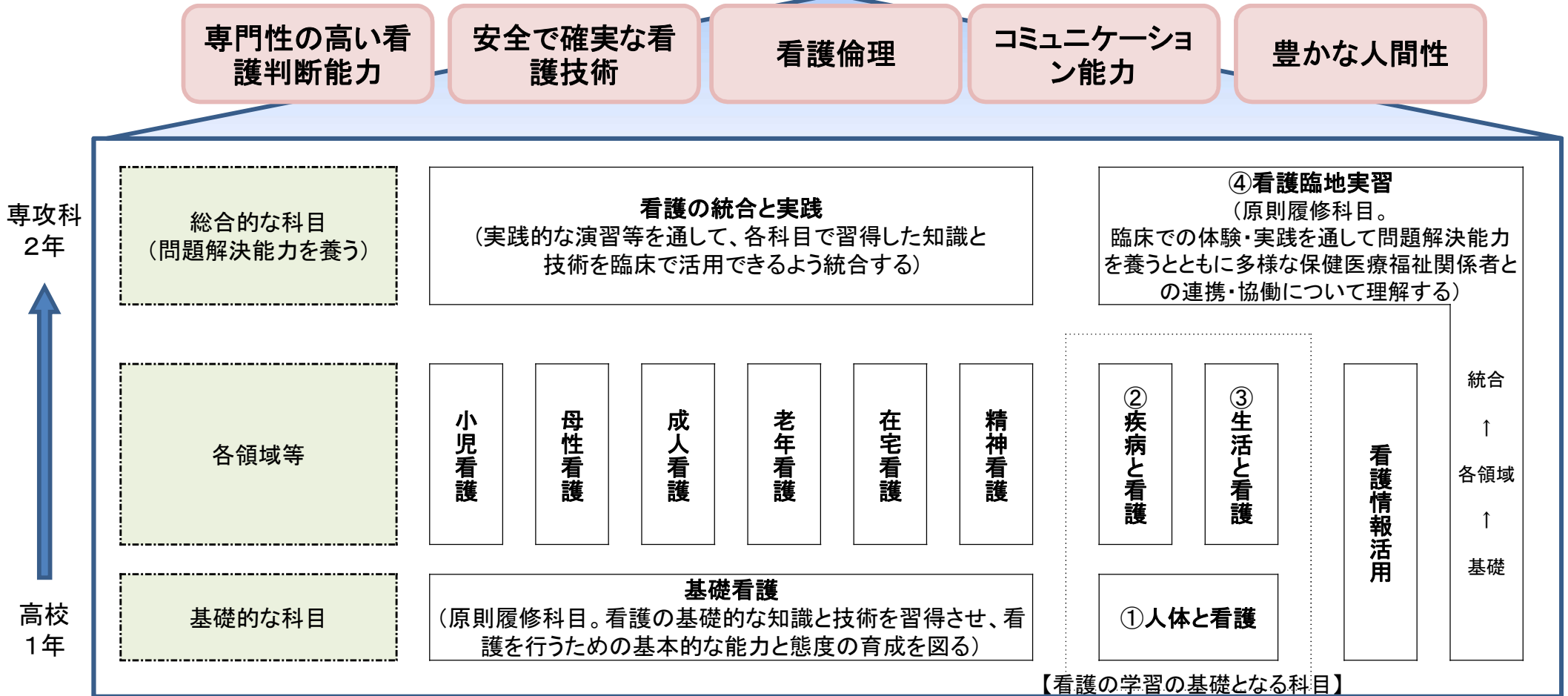
生活産業基礎(原則履修科目)

生活産業情報

消費生活

看護科における系統表・構成表（現行）

教科の目標	看護に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、看護の本質と社会的な意義を理解させるとともに、国民の健康の保持増進に寄与する能力と態度を育てる。
育成する人材像	地域社会の医療を支え、国民の健康の保持増進に寄与する人材



【①～④の学習内容】

- ①人体と看護－人体の構造と機能、栄養、感染と免疫
- ②疾病と看護－疾病の成り立ちと回復の過程、薬物と薬理
- ③生活と看護－精神保健、生活と健康、社会保障制度と福祉
- ④看護臨地実習－基礎看護、小児看護、母性看護、成人看護、老年看護、精神看護、在宅看護、看護の統合と実践

情報科(専門)における系統表・構成表(現行)

教科の目標

情報の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における情報の意義や役割を理解させるとともに、情報社会の諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決し、情報産業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

育成する人材像

情報に関する知識と技術を習得し、変化の激しい情報社会に対応するために学び続けるとともに、地域の企業等の問題を発見し解決することができる人材

【総合的科目】

課題研究(原則履修科目)

【各分野の科目】

システムの設計・管理分野の科目

情報システム実習

↑
アルゴリズムと
プログラム

↑
ネットワーク
システム

↑
データベース

情報コンテンツの制作・発信分野の科目

情報コンテンツ実習

↑
情報メディア

↑
情報デザイン

↑
表現メディアの
編集と表現

【基礎的科目】

情報の表現と管理

情報と問題解決

情報テクノロジー

情報産業と社会(原則履修科目)

福祉科における系統表・構成表（現行）

教科の目標

社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的、体験的に習得させ、社会福祉の理念と意義を理解させるとともに、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の増進に寄与する創造的な能力と実践的な態度を育てる。

育成する人材像

地域福祉をはじめ福祉社会の健全で持続的な発展を担う職業人

科目の構成（9科目）

人間と社会	介護	こころとからだの理解
社会福祉基礎 福祉情報活用	介護福祉基礎 コミュニケーション技術 生活支援技術 介護過程 介護総合演習 介護実習	こころとからだの理解 ※医療的ケアを含む

福祉・介護人材

演習・実習領域（介護総合演習・介護実習）

介護方法・技術領域
（コミュニケーション技術・生活支援技術・介護過程）

福祉情報活用

人体及び障害等の医療領域
（こころとからだの理解）

基礎領域（社会福祉基礎・介護福祉基礎）